

パソナグループ 2012年5月期 第2四半期 決算概要

- 売上高は前年同期比+2.1%の90,880百万円
- インソーシング(委託・請負)は緊急雇用関連の受託が増加したほか、蓄積したノウハウを活用して企業に対しても提案を進め、インソーシング事業全体が拡張
- プレース&サーチ(人材紹介)もIT関連、医療、メーカーなどで採用が活発化したことから大幅に伸長、グローバルソーシング(海外人材サービス)も企業の海外進出増加で堅調に推移
- エキスパートサービス(人材派遣)は新規受注は底堅かったものの、先行きの不透明感が強く需要を抑制、長期稼働者数は横ばいで推移したが、前年同期比では減収
- 増収に伴い販管費は若干増加したものの、営業利益は724百万円(前年同期比+35.7%)、経常利益は744百万円(前年同期比+28.2%)と大幅な増益
- 四半期純利益は75百万円と前年同期の四半期純損失から大幅に改善

1. 第2四半期(累計) 連結業績 (2011年6月1日~2011年11月30日)

(百万円)

	2011年5月期	2012年5月期	増減	増減率
売上高	88,994	90,880	1,886	+2.1%
売上総利益 (売上比)	16,174 18.2%	16,647 18.3%	473 0.1pt	+2.9%
販売費及び一般管理費 (売上比)	15,640 17.6%	15,922 17.5%	282 △0.1pt	+1.8%
営業利益 (売上比)	533 0.6%	724 0.8%	190 0.2pt	+35.7%
経常利益 (売上比)	580 0.7%	744 0.8%	164 0.1pt	+28.2%
税金等調整前四半期純利益 (売上比)	112 0.1%	788 0.9%	675 0.8pt	+600.4%
四半期純損益 (売上比)	△549 —	75 0.1%	624 —	—
1株当たり四半期純損益	△1,466円29銭	200円28銭	1,666円57銭	—

2. セグメント別連結業績 (セグメント間取引消去前)

(百万円)

	売上高	前年同期比	営業利益	前年同期比
HRソリューション	90,432	+2.3%	2,408	+28.7%
エキスパートサービス(人材派遣) インソーシング(委託・請負)他	78,477	+2.9%	1,049	+60.6%
エキスパートサービス(人材派遣) インソーシング(委託・請負) HRコンサルティング	76,160	+2.3%	1,049	+60.6%
プレース&サーチ(人材紹介)	1,244	+57.8%		
グローバルソーシング(海外人材サービス)	1,072	+7.1%		
アウトプレースメント(再就職支援)	4,886	△4.2%	593	+1.3%
アウトソーシング	7,067	+0.0%	765	+21.1%
ライフソリューション パブリックソリューション シェアード	1,830	+3.2%	47	△35.6%
消去又は全社	△1,381	—	△1,731	—
合計	90,880	+2.1%	724	+35.7%

●業績概況

- 連結売上高は前年同期比+2.1%の90,880百万円
- 売上総利益はインソーシングやプレース&サーチの増収により+2.9%の16,647百万円
- 販管費は増収に伴い若干増加し15,922百万円(+1.8%)
- 連結営業利益は724百万円(+35.7%)、連結経常利益は744百万円(+28.2%)と大幅な増益
- 連結四半期純利益は、増益に加えて、前期に特別損失として計上した資産除去債務の影響がないことから75百万円(前年同期は四半期純損失549百万円)と改善

●セグメント別業績

HRソリューション

エキスパートサービス(人材派遣)、インソーシング(委託・請負)他

売上高 78,477 百万円(+2.9%) 営業利益 1,049 百万円(+60.6%)

[エキスパートサービス(人材派遣)、インソーシング(委託・請負)、HRコンサルティング]

売上高 76,160 百万円(+2.3%)

エキスパートサービス(人材派遣) ※月平均長期稼働者数、職種別売上高… p.4

- サービス業やメーカーを中心に新規受注は底堅かったものの、景気の下振れ懸念や円高の継続、派遣法改正の見通し等先行きの不透明感から需要が抑制され、長期稼働者数は横ばいとなったが、前年同期比では減収
- 職種別では、秘書など専門職種の育成型派遣が奏功し、テクニカル分野やITエンジニアリング分野のマイナス幅はやや抑制され、売上高は61,719百万円(△7.2%)

インソーシング(委託・請負)

- 地方自治体の若年層就労支援事業や、被災者就労支援事業など緊急雇用関連の案件が引き続き増加
- 官公庁・地方自治体等から総務・庶務事務などの業務も受託したほか、これまでのノウハウを活用し、企業に対しても提案を進めた結果、インソーシング事業全体が拡張し、売上高は13,486百万円(+97.5%)と倍増

[プレース&サーチ(人材紹介)]

売上高 1,244 百万円(+57.8%)

- ITなどの技術職や海外展開に伴う求人など専門性の高い人材を中心に採用が活発化し、大幅に伸長

[グローバルソーシング(海外人材サービス)]

売上高 1,072 百万円(+7.1%)

- 企業の海外シフトに伴いアジア中心に採用が拡大し、インド、中国などで人材紹介が伸長
- フルラインサービスの強化により人材派遣等のサービスも堅調に推移
- 10月にはインドに5拠点目となるグルガオン支店を開設するなど、企業の人事戦略をグローバルでサポートする体制を強化

当セグメントの営業利益は、インソーシングやプレース&サーチの増収により+60.6%の増益

アウトプレースメント(再就職支援)

売上高 4,886 百万円(△4.2%) 営業利益 593 百万円(+1.3%)

- 新規受注は前期水準と比べ減少、震災後、一時見送りとなっていた案件が動き出したことに加え、企業の海外移転などに伴う再就職支援需要があったものの減収
- 利益面ではきめ細かいコンサルティングが奏功してサービス利用者の早期決定が進み、人員配置の適正化などコスト面での抑制効果もあり営業利益は微増

アウトソーシング

売上高 7,067 百万円(+0.0%) 営業利益 765 百万円(+21.1%)

- 大企業・官公庁等の法人会員に対して提案営業を推進し、ワークライフ・バランスを実現する福利厚生サービスのメニューを拡充
- 企業顧客満足度向上のためのサービス「カスタマー・リレーションシップ・マネジメント(CRM)事業」において企業の顧客から直接収入を得るパーソナル事業等の新規サービスにも注力

ライフソリューション、パブリックソリューション、シェアード

売上高 1,830 百万円(+3.2%) 営業利益 47 百万円(△35.6%)

- ライフソリューションの保育関連事業では、節電等の影響により臨時託児所の受託が増加したことなどから増収
業容拡大に向けた先行投資によりコストがやや増加し、営業利益は減益

3. 財政・投資の状況

●財政の状況

(百万円)

	2011年5月期 期末	2012年5月期 2Q末	前期末比		増減要因
			増減	増減率	
流動資産	44,368	41,247	△3,121	△7.0%	現金及び預金の減少 5,023 百万円、イン ソーシング事業において受託案件の増加 に伴う一時的な売掛金の増加 2,239 百万 円等
固定資産	16,195	16,233	37	0.2%	
資産合計	60,564	57,480	△3,083	△5.1%	
流動負債	25,329	23,924	△1,405	△5.5%	買掛金の減少 555 百万円、長期借入金の 減少 793 百万円、未払法人税等の減少 427 百万円等
固定負債	9,592	8,260	△1,332	△13.9%	
負債合計	34,922	32,184	△2,737	△7.8%	
純資産合計	25,642	25,295	△346	△1.4%	四半期純利益 75 百万円、配当金の支払 374 百万円等
自己資本比率	34.7%	36.0%	1.3pt		

●キャッシュ・フローの状況 現金及び現金同等物の期間末残高17,523百万円(前期末比△5,040百万円) (百万円)

	2011年5月期 2Q(累計)	2012年5月期 2Q(累計)	増減	資金増減の主な内訳
営業活動によるCF	634	△1,557	△2,191	税引前四半期純利益 788 百万円、減価償却費 1,014 百万円、法人税等の支払額 859 百万円、インソーシング事業において受託案件の増加に伴う一時的な売上債権の増加 2,255 百万円等
投資活動によるCF	△716	△1,344	△628	無形固定資産の取得 488 百万円、事業譲受による支出 410 百万円等
財務活動によるCF	4,711	△2,077	△6,788	長期借入金の返済 793 百万円、配当金の支払 655 百万円等
フリーC	△81	△2,902	△2,820	

4. 2012年5月期(2011年6月1日～2012年5月31日) 通期連結業績予想

2012年5月期の通期連結業績予想については、2011年7月20日に発表した見通しを変更していません。

足元の雇用情勢については、一部企業の採用意欲の改善も見られますが、円高の長期化や世界経済の減速などを背景に、日本経済を牽引してきた輸出の動向が懸念されており、雇用面にも影響を及ぼす可能性があります。このような環境の下、エキスパートサービス(人材派遣)においては引き続き需要の抑制が予想されますが、インソーシング(委託・請負)の分野拡張や提案強化に注力することで、更なる事業拡大に努めていきます。

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
2012年5月期 業績予想	183,000	2,850	2,900	650	1,735 円 64 銭
2011年5月期 実績	178,806	2,432	2,571	412	1,101 円 88 銭
前期比増減率	+2.3%	+17.1%	+12.8%	+57.5%	—

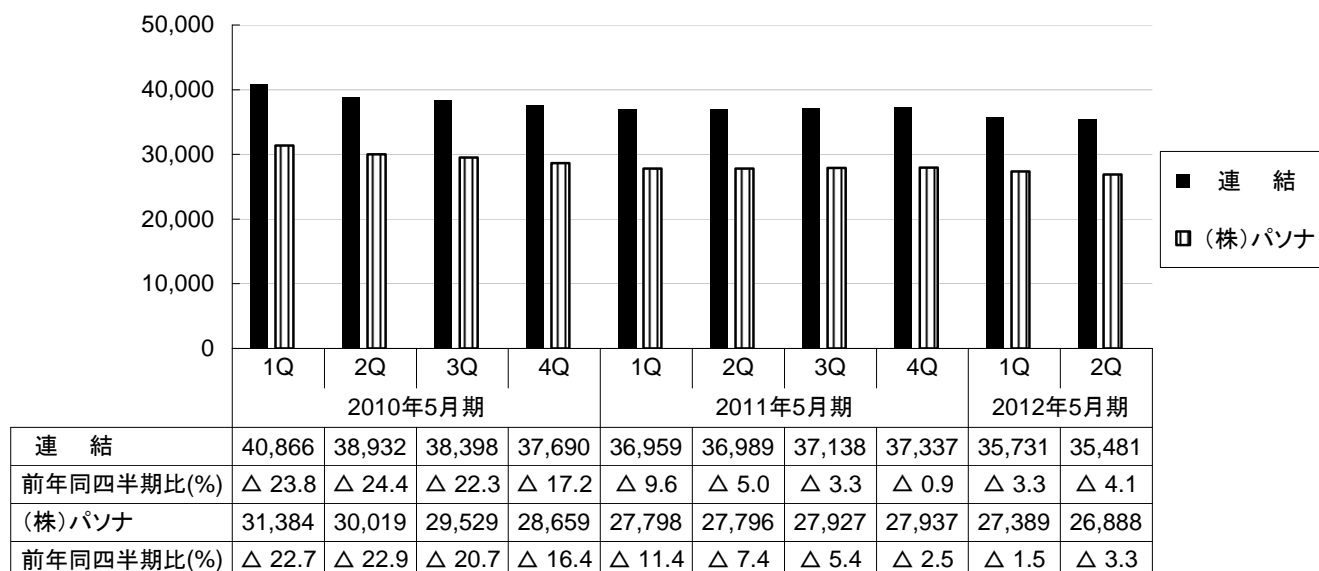
●セグメント別通期連結業績予想 (セグメント間取引消去前)

(百万円)

	売上高	前期比	営業利益	前期比
HRソリューション	182,000	+2.5%	6,170	+18.2%
エキスパートサービス(人材派遣) インソーシング(委託・請負)他	156,850	+2.4%	2,670	+34.8%
エキスパートサービス(人材派遣) インソーシング(委託・請負) HRコンサルティング	152,100	+1.9%	2,670	+34.8%
プレース&サーチ(人材紹介)	2,600	+41.8%		
グローバルソーシング(海外人材サービス)	2,150	+5.8%		
アウトプレースメント(再就職支援)	9,500	△3.1%		
アウトソーシング	15,650	+6.5%	2,670	+19.9%
ライフソリューション パブリックソリューション シェアード	3,700	+3.8%	30	△77.7%
消去又は全社	△2,700	—	△3,350	—
合計	183,000	+2.3%	2,850	+17.1%

5. 参考データ

●エキスパートサービス長期稼働者数 (1ヶ月以上契約の稼働者数の四半期毎の単純月平均) 単位: 人



●エキスパートサービス職種別 連結売上高 (セグメント間取引消去後)

(百万円)

	(参考) 2011年5月期 2Q(累計)	2012年5月期 2Q(累計)		(参考)前年同期比	
		売上高	構成比	増減	増減率
ク ラ リ カ ル	38,347	34,949	56.7%	△3,397	△8.9%
テ ク ニ カ ル	12,936	12,436	20.2%	△500	△3.9%
I T エ ン ジ ニ ア リ ン グ	8,019	7,884	12.8%	△135	△1.7%
営 業 ・ 販 売 職	4,098	3,905	6.3%	△192	△4.7%
その他エキスパートサービス	2,981	2,431	4.0%	△549	△18.4%
合 計	66,383	61,607	100.0%	△4,776	△7.2%

※職種区分変更のため、前年同期は参考値

●四半期業績推移

(百万円)

	2011年5月期				2012年5月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売 上 高	44,574	44,419	43,669	46,142	45,901	44,979		
前年同四半期比	△5.5%	△1.1%	△0.7%	△2.8%	+3.0%	+1.3%		
売 上 原 価	36,432	36,388	35,288	37,138	37,412	36,821		
前年同四半期比	△4.9%	+0.9%	+1.1%	△0.9%	+2.7%	+1.2%		
売 上 総 利 益	8,142	8,031	8,381	9,003	8,488	8,158		
前年同四半期比	△7.8%	△9.3%	△7.5%	△9.8%	+4.3%	+1.6%		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	7,831	7,811	7,630	7,857	7,886	8,035		
前年同四半期比	△12.7%	△0.1%	△1.8%	△7.7%	+0.7%	+2.9%		
営 業 利 益	310	220	750	1,145	601	122		
前年同四半期比	-	△78.8%	△41.8%	△21.8%	+93.9%	△44.4%		
経 常 利 益	319	258	747	1,240	560	184		
前年同四半期比	-	△75.4%	△49.1%	△24.4%	+75.4%	△28.7%		
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 損 益	△134	247	788	1,595	553	234		
前年同四半期比	-	△76.1%	△42.8%	+1.2%	-	△5.1%		
四 半 期 純 損 益	△471	△77	214	747	111	△36		
前年同四半期比	-	-	△26.8%	△53.5%	-	-		

本資料記載の将来に関する記述の部分は資料作成時において当社が各種情報により判断した将来情報であり、その内容を当社として保証するものではありません。予想数字等は今後の経済情勢、市場動向等の変化による不確実性を含有しております。本資料は投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は投資家ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。